

日本火災学会賞 受賞者

(2026年5月27日現在)

年度	受賞者	所属	受賞内容
2026年	佐野 友紀	早稲田大学	実測調査に基づく災害時要援護者を含む避難行動モデルおよびシミュレーションを用いた避難安全に関する一連の研究
2025年	成瀬 友宏	国土技術政策総合研究所	建築防火材料・防耐火構造等の性能及びその評価方法に関する一連の研究
2024年	水野 雅之	東京理科大学	高層建築物・地下空間・住宅からの火災時避難安全に関する一連の研究
2023年	山口 純一	株式会社大林組技術研究所	性能的避難安全設計に関する一連の研究
2022年	岡本 勝弘	科学警察研究所	石油系液体燃焼火災にかかる各種性状の実験的解明と危険性予測に関する一連の研究
	桑名 一徳	東京理科大学	燃焼科学を基盤とした火災・爆発現象のモデリングに関する一連の研究
2021年	中村 祐二	豊橋技術科学大学大学院	極限環境における火災と消火戦略のモデル化に関する一連の研究
2020年	松山 賢	東京理科大学	性能的火災安全設計およびその支援技術に関する一連の研究
	田村 裕之	消防研究センター	感知通報技術の高度化と静電気電気火災の予防に関する一連の研究
2019年	八島 正明	労働安全衛生総合研究所	産業現場における爆発火災に関する一連の研究
2018年	該当者なし	－	－
2017年	鶴田 俊	秋田県立大学	特殊火災被害軽減に関する一連の研究
	廣田 正之	清水建設(株)技術研究所	建築物の開口部の防火防煙対策に関する一連の研究開発と実設計への適用
2016年	該当者なし	－	－
2015年	萩原 一郎	建築研究所	建築火災における避難安全規定及び避難安全計画に関する一連の研究
	岡 泰資	横浜国立大学	火災熱気流性状の実験的解明と工学的予測手法に関する一連の研究
2014年	該当者なし	－	－
2013年	土橋 律	東京大学	火災爆発災害の燃焼学的な現象解明に関する一連の研究
2012年	大宮 喜文	東京理科大学	建築物の延焼拡大およびその防止に関する一連の研究
	森山 修治	(株)日建設計	地下を始めとする都市建築活用の高度多様化に対応する煙制御避難安全計画に関する研究
2011年	大谷 英雄	横浜国立大学	火災の基礎研究としての化学物質の燃焼性状に関する一連の研究
	池田 憲一	清水建設(株)	建築物の構造耐火手法に関する研究開発および実設計への適用に関する一連の業績
2010年	箭内 英治	(財)日本防災協会	防災、難燃化を中心とした火災安全に関する一連の研究と国際基準化への貢献
2009年	萩本 安昭	警察庁科学警察研究所	電氣的出火原因に関する一連の研究
2008年	北後 明彦	神戸大学都市安全研究センター	地震時の火災と住民対応行動に関する研究
	早坂 洋史	北海道大学大学院工学研究科	森林火災及び北海道の産業生活特性に関する火災現象に関する一連の研究
2007年	原田 和典	京都大学大学院	建築物の性能的火災安全設計法に関わる一連の研究
	山内 幸雄	ホーチキ(株)	初期火災時における室内の気流性状および火災感知器の応答予測に関する一連の研究
2006年	北村 芳嗣	東京消防庁	火災調査の精度向上に向けた一連の研究
2005年	伊藤 昭彦	弘前大学	プール火災および燃え拡がりに関する一連の研究
	松下 敬幸	神戸大学大学院	建築火災時の煙流動解析と制御に関する一連の研究

年度	受賞者	所属	受賞内容
2004年	栗岡 均	鹿島建設(株)技術研究所	トンネル空間における火災安全に関わる実験的研究
	山田 常圭	(独)消防研究所	燃焼および煙性状に関する一連の研究と避難安全対策への適用
2003年	難波 義郎	近畿大学	都市火災の解明とその対応策に関する一連の研究
	石橋 良男	東京消防庁	火災原因の科学的究明とその調査技術の教育普及
2002年	上原 茂男	(株)竹中工務店技術研究所	煙流動と避難に関する実務的研究の推進と防災計画への適用
	長谷川 慶之	東京消防庁	化学火災対策の普及と消防活動の効率化等に関する研究開発
2001年	古平 章夫	(株)竹中工務店技術研究所	合成構造の耐火性能評価とその実用化に関する研究
	鈴木 唯一郎	東京消防庁	大震災火災対策に関する一連の研究
2000年	該当なし		
1999年	矢代 嘉郎	清水建設(株)技術研究所	建築物の避難安全の性能評価に関する研究
1998年	斎藤 直	自治省消防研究所	火災における燃焼限界消炎濃度の評価とその応用に関する研究
	佐藤 博臣	鹿島建設(株)技術研究所	アトリウムの防災性能ならびに火災安全に関する研究
	保野 健次郎	近畿大学	都市火災に対する市街地延焼予測と対策に関する研究
1997年	佐賀 武司	東北工業大学	市街地火災の火災気流の風洞実験に関する研究
	吉田 正友	日本建築総合試験所	コンクリート系構造部材の火害被害診断手法に関する研究
1996年	佐藤 研二	東邦大学	可燃性固体の燃え広がりに関する研究
	高橋 哲	自治省消防研究所	固体火災の消火機構に関する研究
	辻本 誠	建設省建築研究所	建物火災の安全性能評価に関する研究
1995年	上杉 英樹	千葉大学	高層鉄骨架構の火災時応力変形状の研究
	高橋 太	東京消防庁	火災原因の科学的究明およびその調査結果の普及方策に関する研究
1994年	須川 修身	東京理科大学	実規模火災実験と火災の挙動の実験的研究
1993年	中村 賢一	建設省建築研究所	木造建築物の耐火設計に関する一連の研究
	室崎 益輝	神戸大学	建築物火災および利火災時の避難誘導に関する研究
1992年	関沢 愛	消防研究所	住宅火災並びに地震時における消防力運用に関する研究
	森田 昌宏	東京理科大学	火災現象の数学モデルによる解析に関する研究
1991年	長谷見 雄二	早稲田大学	火災時の火炎性状のモデル化とその応用に関する研究
	鈴木 鐸士		燃え広がり機構に関する研究
1990年	村上 保富	東京消防庁	火災特性の究明と防御技術の開発
1989年	原 實		石油燃焼器具の安全性の向上のための一連の研究
	森田 武		住民を災害から守る消防思索とその成果
1987年	田中 孝義	京都大学	建築物の火災のモデル化に関する研究
	勝野 仁	東京消防庁	建築物の火災安全対策に関する一連の研究
1986年	鈴木 弘昭		有機質建築材料の燃焼性に関する研究
	永山 一男		水及び泡消火設備に関する一連の研究

年度	受賞者	所属	受賞内容
1985年	平野 敏右	東京大学	ガス爆発の挙動に関する研究
	山下 邦博		市街地大規模火災の延焼特性及び延焼阻止に関する研究
1984年	内藤 道夫		産業火災と粉塵爆発の危険評価に関する研究
	川崎 正士		静電気災害に関する研究
1982年	松川 歩	東京消防庁	大震時における路上自動車群の延焼に関する研究
	武田 久弘		閉囲空間内における火災挙動の研究
1981年	菅原 進一	東京大学	住宅の防火性工場に関する研究
	名雪 健一		林野火災の空中消火技術に関する研究
	笠原 保信		同上
1980年	中久喜 厚		液体燃料火災の性状と消火関する一連の研究
	細野 義純		地下水に関する一連の消防科学的研究
	谷井 篤三		トンネル防災設備の研究
1978年	関根 孝	消防研究所	市街地火災に関する研究
1977年	上原 陽一	横浜国立大学	高分子物質の難燃化機構に関する研究
	渡辺 彰夫	消防研究所	煙感知器及びこれに関する研究
1975年	今津 博	東京消防庁	消防技術の向上に関する一連の研究
	岸谷 孝一	東京大学	建築材料の燃焼法に関する一連の研究
1974年	山鹿 修蔵		消火剤の消火作用に関する研究
1973年	斉藤 文春		建築材料の発煙性に関する研究
	若松 孝旺		建築物内部の煙伝播性状に関する研究
	神 忠久		煙中の見越し距離に関する研究
1972年	齋藤 光	千葉大学	建築構造物の耐火性に関する一連の研究
1970年	遠藤 博		固体延焼の基礎的研究
	瀬賀 節子		同上
1967年	戸川 喜久二		群集流の観測に基づく避難施設の研究
1965年	高野 孝次		建築物の防火材料及び工法の防火的向上に関する研究
1964年	原田 有		コンクリート及び鉄筋コンクリート構造の耐火力に関する研究
1963年	亀井 幸次郎		都市大火の性状に関する研究
1962年	川越 邦雄		耐火建物の火災性状とその耐火性
	星野 昌一		建築材料工法の耐火性能向上に関する研究
	森本 博		有機性建築材料の燃焼性と難燃化に関する研究
1961年	泉 富雄		消火空気あわに関する研究
	塚本 孝一		出火の実情に関する研究
1960年	堀内 三郎		都市消防力の決定方法に関する研究

年度	受賞者	所属	受賞内容
1959年	中内 俊作		空気管式火災感知器に関する研究
	秋田 一雄		木材の発火機構に関する研究
	井沢 良泰		都市防火改善による火災危険率の通減に関する研究
1958年	横井 鎮男		火災時の上昇気流に関する研究
1957年	三山 醇		流水管網放水能力計算に関する流量計算
	喜多 薫		盤製作に関する研究
1956年	岡島 慶三郎		流水膜による防火に関する研究
1955年	碓井 憲一		建物火災の消火に関する研究
	小川 一益		鳥取市防火建築帯の造成
1954年	櫻井 高景		発泡性防火塗料の研究
	菱田 厚介		火災危険度の研究